

議案第3号

令7都市計画第1251号
令和8年(2026年)1月29日

山口県都市計画審議会会長様

山口県知事 村岡嗣政

周南都市計画道路の変更について（諮問）

下記のとおり都市計画道路を変更することについて、都市計画法（昭和43年法律第100号）第21条第2項において準用する同法第18条第1項の規定により、貴会の意見を求めます。

記

周南都市計画道路の変更（山口県決定）

周南都市計画道路の変更（山口県決定）

都市計画道路中3・4・208末武大通線、3・5・222花岡通線を次のように変更する。

種別	名称		位置			構造					備考	
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造		
幹線街路	3・4・208	末武大通線	下松市 潮音町 二丁目	下松市 大字瀬戸 字梁	下松市 望町 一丁目	約3,800m	地表式	4	20m	幹線街路と平面交差9箇所 JR山陽本線と立体交差1箇所 JR岩徳線と立体交差1箇所 JR山陽新幹線と立体交差1箇所		
	車線の数の内訳		2車線			約1,850m						
			4車線			約1,950m						
	幅員の内訳		12m			約1,600m						
			18.5m			約500m						
			20m			約1,700m						
幹線街路	3・5・222	花岡通線	下松市 大字末武上 字毛坂	下松市 生野屋西 一丁目	下松市 大字末武上 字東田	約1,220m	地表式	2	12m	幹線街路と平面交差1箇所		
	なお、起点附近に約800m ² の駅前広場を設ける。											
	なお、大字末武上字毛坂～大字末武上字兼光に延長約160m幅員15mの支線を設ける。											

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理 由

3・4・208 末武大通線

本路線は、下松市潮音町二丁目から同市大字瀬戸字梁に至る、下松市を南北に連絡する幹線街路であり、昭和38年（1963年）年に都市計画決定され、平成28年（2016年）に都市計画の変更を行っている。

このたび、本路線と平面交差する3・6・224川端通線の一部区域の廃止に伴い、交差点箇所の隅切りについての処理を行う必要が生じた。

このため、道路計画の見直しを行い、平面交差1箇所の構造を変更するものである。

3・5・222 花岡通線

本路線は、下松市大字末武上字毛坂から同市大字末武上字毛坂に至る幹線街路であり、昭和38年（1963年）年に都市計画決定され、昭和54年（1979年）に都市計画の変更を行っている。

3・6・224川端通線の一部区域の廃止に伴い、本路線の道路構造の見直しを行うとともに、終点の位置を変更しようとするものである。

併せて、道路の構造形式や車線数等について記載するものである。

新旧対照表

都市計画道路3・4・208 末武大通線

新 旧	種別	名称		位置			区域	構造				備考	
		番号	路線名	起点	終点	主な経過地		延長	構造形式	車線の数	幅員		
旧	幹線街路	3・4・208	末武大通線	下松市 潮音町 二丁目	下松市 大字瀬戸 字 梁	下松市 望月町 一丁目	約 3,800m	地表式	4	20m	幹線街路と平面交差 8箇所 JR 山陽本線と立体交差 1箇所 JR 岩徳線と立体交差 1箇所 JR 山陽新幹線と立体交差 1箇所		
		車線の数の内訳		2 車線			約 1,850m						
				4 車線			約 1,950m						
		幅員の内訳		12m			約 1,600m						
				18.5m			約 500m						
				20m			約 1,700m						
新	幹線街路	3・4・208	末武大通線	下松市 潮音町 二丁目	下松市 大字瀬戸 字 梁	下松市 望月町 一丁目	約 3,800m	地表式	4	20m	幹線街路と平面交差 9箇所 JR 山陽本線と立体交差 1箇所 JR 岩徳線と立体交差 1箇所 JR 山陽新幹線と立体交差 1箇所		
		車線の数の内訳		2 車線			約 1,850m						
				4 車線			約 1,950m						
		幅員の内訳		12m			約 1,600m						
				18.5m			約 500m						
				20m			約 1,700m						

新旧对照表

都市計画道路 3・5・222 花岡通線